

第 27 回農林害虫防除研究会和歌山大会プログラム

日時：令和 5 年 8 月 29 日（火）12:50～ 30 日（水）15:10

会場：和歌山ビッグ愛「大ホール」

主催：農林害虫防除研究会

共催：（一社）日本植物防疫協会、（一社）和歌山県植物防疫協会

1 日目（8 月 29 日） 受付開始 12:00

【開会】 12:50 開会挨拶、事務連絡

【シンポジウム】 テーマ 「クビアカツヤカミキリの現状と防除対策」

第 1 部 基調講演 講演 20～35 分、質疑 5 分

講演 1 クビアカツヤカミキリに係る対応について

13:00～13:25 中園浩一

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課

講演 2 和歌山県におけるクビアカツヤカミキリ被害と対策および試験研究の取り組み

13:25～14:05 弘岡拓人

和歌山県果樹試験場かき・もも研究所

講演 3 栃木県のモモ産地におけるクビアカツヤカミキリ被害と対策及び試験研究の取り組み

14:05～14:45 春山直人

栃木県農業試験場

（休憩 15 分）

講演 4 クビアカツヤカミキリの根絶に向けた効果的防除手法の追求

～サクラ被害の現状と対策～

15:00～15:40 松島一司

足利市 生活環境部 環境政策課

講演 5 群馬県のクビアカツヤカミキリの発生状況と生産者による対策の実践について

15:40～16:10 ○奈良高志¹・町田典之²

¹明和町奈良桃園（モモ生産者）・²群馬県東部農業事務所

(休憩 15分)

第2部 パネルディスカッション 16:25～17:30

コーディネーター：上地奈美（農研機構 植物防疫研究部門 果樹茶病虫害防除研究領域）

パネラー：中園浩一、弘岡拓人、春山直人、松島一司、奈良高志、町田典之、

宗實久義（兵庫県・樹木医）、西岡慶二（JA 紀北かわかみ）、

間佐古将則（和歌山県伊都振興局農業水産振興課）

(休憩 15分)

【総会】 17:45～18:15

(移動 45分)

【情報交換会】 19:00～21:00 会場：ホテルグランヴィア和歌山

2日目（8月30日） 開場 8:50

【一般講演】 講演時間は12分、質疑3分（1鈴10分、2鈴12分、3鈴15分）

講演者は次の講演の座長を担当（午前の1番目と午後の1番目は事務局）

1 サツマイモのコガネムシ類に対する各種粒剤の効果

9:30～9:45 ○上室 剛

鹿児島県農業開発総合センター大隅支場

2 6月のイネカメムシ

9:45～10:00 ○岩橋祐太・八瀬順也

兵庫県立農林水産技術総合センター

3 佐賀県のコムギにおけるシロトビムシ類の発生種および薬剤の種子処理による防除効果の検討

10:00～10:15 ○成富毅誌・井手洋一

佐賀県農業試験研究センター

- 4 ネギアザミウマの生殖型と合成ピレスロイド剤抵抗性に関わるアミノ酸変異について
10:15～10:30 ○園田昌司¹・富澤優衣¹・相澤美里²
¹宇都宮大学農学部・²香川県西讃農業改良普及センター
- 5 遅効性薬剤に対応したアザミウマ類の簡易薬剤感受性検定法の開発
10:30～10:45 ○藤森颯太・井村岳男
奈良県農業研究開発センター
- 6 水ナスにおけるヒラズハナアザミウマの被害
10:45～11:00 ○城塚可奈子・金子修治・柴尾 学
(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
- 7 京都府におけるネギハモグリバエの薬剤殺虫効果 ～バイオタイプ間の比較～
11:00～11:15 ○中島優介・徳丸晋虫
京都府農林水産技術センター
- 8 粒剤施用でキャベツに侵入するミミズの対策はできるのか
11:15～11:30 ○古川あずさ・井手洋一
佐賀県農業試験研究センター
- 9 ここまで改善されてきたハウレンソウケナガコナダニの防除
11:30～11:45 ○本田善之¹・府賀伸彦²
¹山口県農林総合技術センター・²ZM クロップ フォリューション株式会社

(昼食・休憩 75分)

- 10 「市田柿」におけるフジコナカイガラムシの防除
13:00～13:15 ○布山佳浩
長野県南信農業試験場
- 11 現地リンゴ園におけるカブリダニ 4 種の非選択性殺虫剤への感受性
13:15～13:30 ○岸本英成・外山晶敏
農研機構植物防疫研究部門

- 12 リンゴ園における下草管理及び気門封鎖剤を活用した防除体系がハダニ類及びカブリダニ類の発生に及ぼす影響
13:30～13:45 ○中村 傑・高橋佳大・中村 淳
福島県農業総合センター果樹研究所
- 13 気門封鎖型薬剤ピタイチに関する研究（化学薬剤との混用による効果向上）
13:45～14:00 ○稲川光一・木戸岡美沙・谷川哲朗・芝 伸健・河津 圭
協友アグリ株式会社
- 14 省力的な害虫防除資材「くん煙剤」の作用特性
ー テルスタージェットの貯穀害虫に対する効果を例として ー
14:00～14:15 ○天野睦大・山本敦司
日本曹達株式会社
- 15 果菜類における省力的な害虫防除：ベリマーク®SC 定植直後の灌水（根回し水）を活用した処理方法
14:15～14:30 ○鈴木良治^{1,2}・島 克弥²・藪下正明^{1,3}・山本敦司^{1,4}・盆子一繁^{1,5}・大岡将太⁵
¹ベリマーク SC 協議会・²エフエムシー・³クミカ・⁴日曹・⁵丸和
- 16 飛来性害虫の殺虫剤抵抗性リスクを現場でどう評価するか
14:30～14:45 ○山本敦司^{1,2}・土井 誠^{1,3}・井口雅裕^{1,4}・野田隆志^{1,5}・山我岳史^{1,6}・刑部正博^{1,7}・清水 健^{1,8}・田中千晴^{1,9}
¹農林害虫防除研究会殺虫剤抵抗性対策タスクフォース・
²日本曹達(株)・³静岡県農技研・⁴和歌山県かきもも研・⁵日植防・
⁶JA 全農営農技術セ・⁷京都市・⁸千葉県農林水産部・⁹三重県農研
- 17 昔の害虫研究者によるトマトかいよう病のリスク管理
14:45～15:00 ○南島 誠
長野県飯田市・MOTTAINAI クラブ（元南信州農業改良普及センター阿南支所）

【閉会】 15:00～15:10 閉会挨拶、事務連絡